

科目名	音楽 I B					単位	2.0
担当教員	早川 幸						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	7234

●授業のテーマ

ピアノ演奏法の基礎習得

●到達目標

- ①初心者：『バイエル』60番程度終了
- ②経験者：『バイエル』100番程度もしくは全曲終了
- ③『バイエル』終了以上の経験者：『ブルクミュラー25の練習曲』10番以上

●学習内容(授業概要)

ピアノ演奏技術は経験のあるなしによって各自進度が違うため、それに合わせた個人レッスンの形をとる。いろいろな曲を経験することで各自の得手不得手を見つけ出し、演奏する上での攻略法を習得する。弾けなかった曲が弾けるようになることで、達成感を得ることができる。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション(ピアノ経験についてのアンケート、各自への課題の指示等)
2. (2回目～12回目は経験の段階に応じて曲ごとに演奏法を指導)
  - ①楽譜の読み方 ②音階 ③バイエル100番以降確認 Part1.
3. ①各指の独立性 Part 1. ②簡単な伴奏と旋律 Part1. ③バイエル確認 Part2.
4. ①各指の独立性 Part 2. ②簡単な伴奏と旋律 Part2. ③バイエル確認 Part3.
5. ①各指の独立性 Part 3. ②重音の練習 Part1. ③バイエル確認 Part4.
6. ①簡単な伴奏と旋律 Part1. ②重音の練習 Part2. ③バイエル確認 Part5.
7. ①簡単な伴奏と旋律 Part2. ②手の交差の奏法 Part1. ③曲の流れ(ブルクミュラー)Part1.
8. ①8分の6拍子 Part1. ②手の交差の奏法 Part2. ③曲の流れ Part2.
9. ①8分の6拍子 Part2. ②スタッカート奏法 Part1. ③曲の流れ Part3.
10. ①重音の練習 Part1. ②スタッカート奏法 Part2. ③曲の流れ Part4.
11. ①重音の練習 Part2. ②速さ Part1. ③曲の流れ Part5.
12. ①速さ ②速さ Part1. ③曲の流れ Part6.
13. 試験曲を決める
14. 練習を重ねる
15. 試験に向けて総仕上げ(前期のまとめ)

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：次回のレッスンまでに、課題となったところを個人練習しクリアできるようにしておく。

事後学習：毎回のレッスンで弾けるようになったところを、個人練習時間を使って確認し再度弾いておく。

●成績評価方法・基準

準備・事後学習 30% 進捗 30% 学期末試験 40%

●テキスト(必携)

≪No.1.≫書籍名：『バイエル教則本』、出版社：全音楽譜出版社

≪No.2.≫書籍名：『ブルクミュラー25の練習曲』、出版社：全音楽譜出版社

●参考文献／その他

特になし

●履修上の注意

ピアノ技術の取得には、継続した積み重ねが必要で日常的な練習が欠かせない。  
個人レッスンなので、出席等自己管理に責任を持つ。